

大蔵村中央公民館図書室 新刊図書紹介

長南孝一様（豊牧）より昨年度に引き続きたくさんの本の寄贈をして頂きました。公民館へお越しの際は、ぜひ、図書室へお立ち寄り下さい。



タイトル／著者／出版社の順

<p>おしゃべりな部屋</p> <p>川村元気・近藤麻理恵</p> <p>／中央公論社</p>		<p>野菜のおいしい食べ方</p> <p>池田清子／日東書院</p>	
<p>臨床の砦</p> <p>夏川草介／小学館</p>		<p>ハヤブサ消防団</p> <p>池井戸潤／集英社</p>	
<p>にらめっこしましょむっしっし よくみかけるむしたち</p> <p>よこたいくこ／金木犀舎</p>		<p>おふくさんの12かげつ</p> <p>服部美法／大日本図書</p>	
<p>10歳から使ってほしい お金とサービス大事典</p> <p>井出英策／誠文堂新光社</p>		<p>おかしなゆきふしぎなこおり</p> <p>片平孝／ポプラ社</p>	

<p>コップのすいせい</p> <p>二宮由紀子／フレーベル館</p>	<p>カエルくんのみずたまり</p> <p>みやにしたつや／鈴木出版</p>
<p>空にピース</p> <p>藤岡陽子／幻冬舎</p>	<p>競争の番人</p> <p>新川帆立／講談社</p>
<p>子どもと楽しむ草花のひみつ</p> <p>稲垣栄洋／エクスナレッジ</p>	<p>日々臆測</p> <p>ヨシタケシンスケ／ 光村教育図書</p>
<p>信長もビックリ!? 科学でツッコむ日本の歴史</p> <p>平林純／集英社</p>	<p>風待ちの思傑 くらまし屋稼業8</p> <p>今村翔吾／角川春樹事務所</p>
<p>雪と氷</p> <p>片平孝／PHP研究所</p>	<p>考えると楽しい地図</p> <p>今和泉隆行／くもん出版</p>
<p>無菌病棟より愛をこめて</p> <p>加納朋子／文藝春秋</p>	



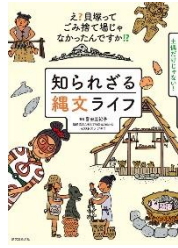
【児童】

タイトル/さくしゃ/しゅっぱんしゃの順

<p>ノラネコぐんだんうみのたび</p>  <p>工藤ノリコ/白泉社</p>	<p>はらぺこサンタのクリスマス</p>  <p>はらぺこめがね/ほるぷ出版</p>
<p>ノラネコぐんだんと金色の魔法使い</p>  <p>工藤ノリコ/白泉社</p>	<p>おしょうがつのかみさま</p>  <p>おくはらゆめ/白泉社</p>
<p>まめまきバス</p>  <p>藤本ともひこ/鈴木出版</p>	<p>ずかん宝石</p>  <p>飯田孝一/技術評論社</p>
<p>涙の向こう君と見る桜色</p>  <p>永瀬さら/ポプラ社</p>	<p>大人になる前に知ってほしい 生きるために必要な「法律」のはなし</p>  <p>志賀野歩人他/ナツメ社</p>
<p>琉球という国があった</p>  <p>上里隆史/福音館書店</p>	<p>捨てられる食べものたち 食品ロス問題がわかる本</p>  <p>井出留美/旬報社</p>

知られざる縄文ライフ

譽田亜紀子／誠文堂新光社



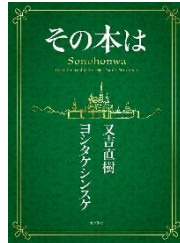
はじめての土偶

譽田亜紀子／世界文化社



その本は

又吉直樹・ヨシタケシンスケ
／ポプラ社



【一般】

タイトル／さくしゃ／しゅつぱんしゃの順

おいしいごはんが
食べられますように

高瀬隼子／講談社



夜に星を放つ

窪美澄／文藝春秋



変な絵

雨穴／双葉社



赤ずきん、ピノキオ拾って
死体と出会う。

青柳碧人／双葉社



月の立つ林で

青山美智子／ポプラ社



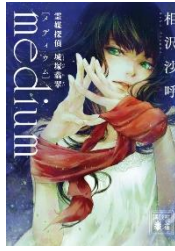
桜のような僕の恋人

宇山圭佑／集英社



medium 霊媒探偵城塚翡翠

相沢沙呼／講談社



松丸家の育て方

松丸悟／repicbook



眠れないほどおもしろい吾妻鏡

板野博行／三笠書房



人は話し方が9割

永松茂久／すばる舎



限りある時間の使い方

オリバー・パークマン／かんき出版



糖質オフのズボラやせおやつ

うる／ワニブックス



大人のモノの言い方

一流、二流、三流このひと言で
「できる人」になる

桜井弘／講談社



ホテル・ピーベリー

近藤史恵／双葉社



押しことば類語辞典

山口諺司／笠原出版社



月～金、9時～16時まで図書室開放
しております。
春休みにぜひ、ご利用ください。

